

一般質問



児童相談所移管について

横山由香理 議員 (自・未)

①都区制度が70年間そのままであるために制度疲労が起きている。よりよい都区のあるり方に向けた議論の前進を。
 ②区は、諸課題を抱える都の児童相談所を現状のまま受け止めていくのか。③都知事は協力を前向きな姿勢を示すが、都の支援状況は。④区が移管を受けることにより、児童相談所と子ども家庭支援センターや学校とで、きめ細かな支援が実現できるのでは。⑤一時保護所と児童相談所の密な連携によって一時保護所の入所日数が短縮できた事例があるが、所見を。⑥福祉職、心理職の採用やベテラン職員の育成等について、区の考えは。区長 ①都区が従来の枠を超えて議論を深めていくことが重要と考える。②子育て支援から要保護児童対策までの一貫した児童福祉施策等により、家庭への介入機能を含めた新たな相談体制の整備が可能になると考える。③支援は不十分であり、モデル的確認

実施区3区に限られている。④これまで以上に情報共有がしやすくなり、迅速な対応が可能になると考える。⑤児童相談所と一時保護所が区内にあるというメリットを生かし、家庭や地域への復帰を早める効果が期待される。⑥区は心理職の採用を再開した。今後、も知識と経験の蓄積を図り、計画的な育成を進めていく。
女性の視点での一億総活躍社会について
 ①女性や高齢者の就業率向上等のため、地域特性を踏まえた効果的な事業の実施を。
 ②乳がん検診の実施医療機関を4機関拡大し、その4機関すべてで土曜日を受診できるようにした。今後も、早期発見・治療の促進を。③都の不好治療の支援拡大を受けて、子どもを産みたい方への支援の充実を。④待機児童対策として平成29年度は過去最多の千44人の定員拡大を実現したが、次のステップとして、どのような見直しを立てているのか。⑤避難所運営には女性の視点も必要になる。女性が防災会議等の決定の場にいることも重要と考えるが所見を。
地域振興部長 ①区内中小企業の人材確保や女性の起業支援等、さまざまな取り組みをしており、引き続きより効果的な事業実施に努めていく。
健康推進部長 ②今後もより一層検診を受けやすい環境を整えていく。③都の一般不妊治療助成の開始により、区の助成と重複の部分が生じている。制度をどのように分けるか等、引き続き検討を進めていく。

子ども未来部長 ④乳幼児人口は4年後にピークを迎える推計だが、その後も女性就業率の伸び等により保育需要は減少しないと見込んでいます。今後も多様な保育需要を的確に捉えた施策を計画し実施していく。⑤避難所運営等への積極的な参加を求めている。
社会的事業について
 ①事業性と社会性を両立させつつ、民の力で解決しようとする新たな社会的事業の育成が急務となっているが、区民参加と協働の機会の拡充について、展望は。②区若手職員と区民との協働等の実施を。
企画部長 ①民間団体等の活動支援を進めることで、区民参加や協働の機会の拡充を図っていく。②職員の視野を広げ、課題解決力を高める取り組みとして研究を進める。
品川区の魅力発信とクールジャパン推進について
 ①本年度よりフィルムコミッション事業として区内撮影可能箇所の調査等がスタートしたが、進捗状況は。②期待する役割は。③現在の「品川区のおもてなし」の状況は。
文化スポーツ振興部長 ①過去の撮影案件やロケーション候補地等の情報収集を行っている。②区の魅力が区内外に広く知られ、区民に愛着を持ってもらうことと考える。③商店街や観光に関するイベント等さまざまなおもてなしが行われ、取り組みは区内全域に広がっている。

区議会ホームページをご活用ください

品川区議会

検索

●品川区議会ではホームページを開設しています

本会議録や常任・議会運営・特別委員会の審議内容や予定、議員紹介などを掲載しています。ぜひご覧ください。



パソコン(トップ画面)

●会議録の検索

会議の内容を区議会のホームページから検索・閲覧することができます。



会議録の検索画面



平成29年9月から、スマートフォン・タブレット端末でもインターネット中継が見られるようになりました!



スマートフォン(トップ画面)

●インターネット中継

本会議の様子を区議会ホームページでインターネット生中継します。

また、本会議や予算・決算特別委員会の総括質疑については、会議終了後、録画中継がご覧いただけます。

◎本会議での区長の施政方針、代表・一般質問、予算・決算特別委員会の総括質疑については、会議終了後、ケーブルテレビ品川でも放送しています。